まちと人の想いが交わる情報交差点

広報甲佐

4 April 2026
No.681

特集

令和8年度 甲佐ブランド「こうさんもん」

新規登録・更新された商品をご紹介

●九州ヘソ大学開校

広報こうさ　R8.4

CONTENTS

02　目次／人のうごき
03　甲佐町空き家バンク制度
04　特集・令和８年度「こうさんもん」新規・更新商品
06　九州ヘソ大学開校
07　令和８年経済センサス－活動調査へのご協力をお願いします
08　こうさの話題
10　健康だより／甲佐町フィットネスセンター
11　スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
12　図書室へ行こう
13　公民館だより／人権
14　甲佐のまちづくり／甲佐高校通信
15　甲佐町イベントカレンダー
16　町からのお知らせ・くらしの情報
22　うたごよみ
23　甲佐の野菜で作ってみよう！
24　Kosa Style　地域おこし協力隊　青木 美都さん（仁田子区）

―― 表紙の写真 ――

今月の表紙は、甲佐町特産品ブランド「こうさんもん」認定品・高田精肉店の「にらメンコ。」。店舗にお邪魔して揚げたてのところを撮影させてもらいました。本年度は新規１件、更新６件とさらにパワーアップした「こうさんもん」。皆さんもぜひチェックしてみてくださいね。

町からの情報をお届けしています

メールアプリ

ウェブサイト

instagram

facebook

X（旧）twitter

メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！

人のうごき（２月28日現在）

総人口

9，716人　男 4,669人／女 5,047人

前月比

－10人　　男 －４／女 －６

○出生　４人　　○死亡　15人
○転入　18人　　○転出　15人

総世帯数

4，373世帯　　前月比　－４

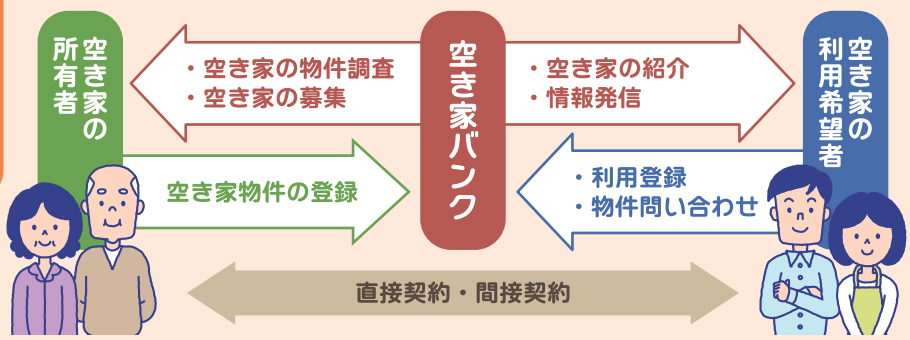
あなたの空き家を求めている人がいます

「甲佐町空き家バンク制度」

「甲佐町空き家バンク制度」は、町内にある空き家や空き地、空き店舗をお探しの方に
物件情報を町公式ウェブサイトなどに公開し、紹介する制度です。

KOSA house bank
空き家バンク

空き家バンク制度のご案内



空き家の有効活用、移住・定住促進および地域活性化を図るため「甲佐町空き家バンク」を利用する方へ助成制度を行っています!

空き家を登録する人への補助

空き家バンク制度へ登録することを目的に、
物件の所有者が行う登記費用および不要物撤去費用の一部を助成

- ●物件の登記に係る申請手続事業（補助率：2分の1以内　上限額：5万）
- ●町内業者に依頼して行う不要物撤去（補助率：2分の1以内　補助上限額：10万）

空き家を購入・借りる人への補助

空き家の改修費用を補助

- ●町内業者に依頼して行う改修工事または補助対象者が自ら行う改修
（補助率：5分の4以内　上限額：100万円）
- ●町内業者に依頼して行う不要物撤去
（補助率：10分の10以内　上限額：10万円）

例）補助金を使ったお風呂の改修工事

Q 空き家バンクは空き家だけが対象ですか？

空き家のほかに、空き地や空き店舗の登録も可能です。

Q 空き家バンクの登録にはお金はかかりますか？

登録費用は一切かかりません。

Q 遠方に住んでいますが、登録できますか？

町内にある物件であれば、登録は可能です。

Q すでにお願いしている不動産会社がありますが、登録できますか？

ご指定の不動産会社がある場合でも登録は可能です。
一度、お取引がある不動産会社にご相談のうえ、ご連絡ください。

Q すでに亡くなった所有者に代わり、親族でも空き家バンクに登録できますか？

物件登録申し込みは「所有者」に行っていただきます。
申請時に登記簿謄本で所有者を確認しますので、必ず相続登記完了後に申し込みください。
登記手続き費用の助成も行っていますので、手続き前にご相談ください。

「甲佐町空き家バンク」に関すること、
空き家活用助成制度などの相談はこちらへ

町地域振興課
☎096-234-1154
詳細は町公式ウェブサイトへ

熊本甲佐ブランド認定品

令和８年度
新規・更新

こうさんもん

こうさんもんとは

甲佐町内で生産または加工し、思いを込めてつくられた食品等の中から、町が認定したものを「こうさんもん」と呼びます。

「こうさんもん」は、魅力や独自性、安全性などの基準を満たしているかどうかを、各分野の専門家を含む認定審査員が公平に審査し、認定されています。

数あるこうさんもんのうち、令和８年度に新規で登録された「緑のスパイス」と、更新された他６品を紹介します。

今回新たに登録された万能調味料「緑のスパイス」

NEW

緑のスパイス

「ニラちゃん焼きそばを家でも同じように作ってみたい！」。そんなお客様の声から生まれたのが「緑のスパイス」です。ニラちゃん焼きそばの味付けとして、これまで使用してきたオリジナルの粉末調味料に、甲佐町産の乾燥ニラを加えました。ニラは一度冷凍してからオーブンで乾燥させることで、栄養成分であるアリシンが約９倍に高まります。アリシンには、疲労回復や食欲増進、血行を良くする働きがあるといわれています。この万能調味料を使って、体も元気になりましょう！

ろくじ館で販売中です、ぜひお試しください。

おすすめの食べ方

- ○生野菜にふりかけて ドレッシング代わりに
- ○お肉、お魚の下地に
- ○チャーハンに
- ○焼きそばに

ご家庭でも“ニラちゃん焼きそば”が作れるスパイスを作りました！「甲佐町のニラ」を着々と全国に拡散中です!!

Keiカンパニー
クマガイ　佳子さん

更新 鮎の甘露煮

約40年前から変わらない製法で、添加物を使わず丁寧にじっくりと炊き上げています。骨までやわらかく、冷めてもおいしく食べられるのが特徴です。贈答用には専用の木箱に詰め、全国各地への発送も可能です。これからも皆さんに喜ばれる甘露煮を作り続けていきたいと思っています。お店の方にもお気軽にお問い合わせください。

冷凍保存も可能。冷蔵庫で自然解凍すればおいしくお召し上がりいただけます。

割烹 守口屋
江上 昌隆 さん

更新 にらメンコ。

ジュワッとあふれ出る黒毛和牛と国産豚肉のうまみに、甲佐町特産「ニラ」のみずみずしい風味が加わった、老舗精肉店自慢のメンチカツです。毎週の店休日に、1度に3,000個を手作りしています。衣はその日の朝につけているため、揚げたてはサクサクでジューシー。今後は販路拡大を目指し、工夫を重ねながら頑張っていきたいと話しています。

甘酸っぱい三杯酢の専用タレをかけてさっぱりと召し上がるのもオススメです。

㈱ティーズミート 高田精肉店
高田 裕大 さん

更新 甲佐町産うなぎの蒲焼き

ウナギ本来の生態を大切にした白旗地区の完全屋内型養殖場で、ウナギ一筋４０年の職人が育てています。焼きとたれ付け作業を４回繰り返し、絶妙な火加減で香ばしく焼き上げました。こんがり、ふっくら柔らかく、とろける食感。冷凍の真空パックにしてあり、食べたい時にすぐ食べられます。「新発売の鰻弁当や鰻のおにぎりなども人気です」と山本建設の山口英昭顧問。

基本的に冷凍で販売。電子レンジで温め、最後にトースターで軽く焼くとさらに香ばしくなります。

山本建設㈱ 甲佐養鰻場
山本 祐司 さん

更新 あゆもなか・梅酒カステラ・ニラのお焼き

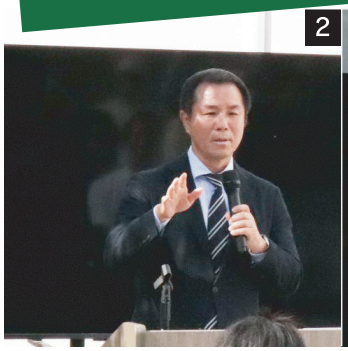
清流緑川を悠々と泳ぐアユをかたどった「あゆもなか」。無添加の優しい味わいで、お土産としても親しまれています（左上）
生地にも中の具にも町特産のニラをたっぷり使った「ニラのお焼き」。豚肉と旬の野菜も入っています（左下）
「梅酒カステラ」は大人の味。本町産の梅で作った梅酒と、梅酒に漬けた梅も入っており、香り豊かです（右）

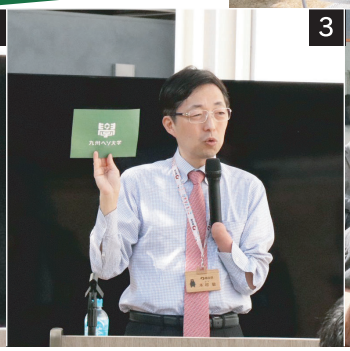
パン工房 ふうさん
沼田 峰子 さん

甲佐町をキャンパスに見立てた「学びと交流のプラットフォーム」

「九州ヘソ大学」が開校しました

九州ヘソ大学





（1）開校式に集まった皆さんとの記念写真
（2）来賓のあいさつを述べる甲斐町長
（3）基調講演を行う木村知事
（4）開校のあいさつをする実行委員長の大滝さんと、左側に並んで座るのが講座の講師を務める皆さん

2月15日（日）、甲佐町起業等応援施設「MEBKAS」にて、町民大学「九州ヘソ大学」の開校式が行われました。当日は来賓として甲斐町長と木村知事を迎え、木村知事による基調講演もありました。

「誰もが先生、誰もが生徒」という言葉を掲げ、みんなが主役となるまちづくりの新たなステージとして、今後は夏頃の講座開設に向けた取り組みを進めていきます。特定の学問分野にとどまらず、クリエイティブなまちづくりやものづくりなど、一人一人の知恵や経験を「学び」として共有。出会いと学びをきっかけに、人と人とのつながりが広がり、続いていく。そんなあたたかいコミュニティづくりを目指しています。

実行委員会の方に聞きました

Q.「九州ヘソ大学」とは？

甲佐町をまるごとキャンパスにした町民大学。町の人もそうでない人も、誰もが先生や生徒になり、互いに学び合える場所です。出会いと学びをきっかけに、つながりが続くあたたかなコミュニティーを育てていく、それが九州ヘソ大学です。

Q. どんなことが学べるの？

現在開講が決定しているのはアート講座など６つの講座です。
自身の知恵や経験を発揮したいという講師も募集していますし、これから受講生の皆さんも募集していきます。

九州のど真ん中で、おもしろく学ぶ。

ヘソ大「講座」の一部紹介

- アート講座
- SDGs講座
- 山の手仕事講座
- まちづくり講座
- 世界の旅講座
- BMX講座

年齢や立場を問わず、「何かやってみたい」「地域と関わってみたい」と感じている方の参加を、講師・ボランティアスタッフ・受講生として広く募集しています。企業や高校・大学などの参加も大歓迎です。詳しくは九州ヘソ大学実行委員会までお問い合わせください。

九州ヘソ大学事務局／お問い合わせ先　090-7461-9911／大滝

LINE

@KYUSHUHESODAI

経済センサス 活動調査

経済の国勢調査

支所等を有さない比較的小規模な事業所へは次の方法で調査書類・調査票をお届けします

1. 4月からインターネット回答用の書類を郵送
2. インターネット未回答等の事業所へは5月に調査員が紙の調査票を配布

※支社・支所をもつ企業や規模の大きい事業所などには、「直轄調査」という別の方法で調査を実施します

※この調査は統計法に基づく基幹統計調査で、調査に回答する義務があります。ご回答いただいた内容は統計作成の目的以外（税の資料など）には、絶対に使用しません。

回答はインターネットがおすすめです。 総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせです。

●お問い合わせ先　町企画課　☎096-234-1115

▲タイミング良くボールをラケットに当てる練習をする参加者

ボールを打つ楽しさを体験

テニス教室を開催

3月14日（土）、熊本甲佐総合運動公園で「テニス教室」が開催され、町民など44人が参加しました。参加者は、講師の町ソフトテニス協会や郡テニス協会、肥後銀行の職員の指導のもと、ボールを追いかけ汗を流しました。親子で参加した美濃田紗良さん（龍野小1年）は、「初めてやったけど、ボールが当たったときは楽しかったです」と笑顔で話しました。

▲町商工会のブースや露店などでにぎわう町商店街

商店街に春を告げる市開催

第355回甲佐町初市

甲佐の春の風物詩、第355回甲佐町初市が3月8日（日）、町商店街で開催されました。

歩行者天国となった通りには花木などの植木市、たこ焼きや焼きそばなどの露店が並び、来場者でにぎわいました。

町商工会による豚汁やぜんざい、ポップコーンの販売や、お米すくいチャレンジなどの催しがあり、子どもから大人まで多くの人が楽しみました。

▲来場者に本町の観光地や特産品などを紹介するブース

大阪市で甲佐の魅力を PR

くまモンファン感謝祭に出展

大阪市で2月21日（土）に開催された「くまモンファン感謝祭2026inOSAKA」に本町と御船町の観光 PR コラボブースを出展しました。観光資源や特産品など本町の魅力を発信するため、パンフレットなどを配布。町公式 Instagram をフォローした限定200人には、特典でお米やエコバッグなどのノベルティを贈呈し、会場は終日にぎわいを見せました。

▲県央広域本部の松田土木部長（左）に要望書を手渡す甲斐会長

三本松甲佐線の早期整備を要望

一般県道三本松甲佐線道路整備促進期成会

一般県道三本松甲佐線道路整備促進期成会（甲斐高士会長）が2月27日（金）、県道三本松甲佐線を管理する県に対し、令和7年度における道路整備の要望活動を行いました。甲斐会長は「豪雨により甚大な被害を受けた。地域住民が安全・安心に暮らせる未来を築くため、被災地域の一日も早い復旧と、要望箇所の早期の整備完了に向け取り組んでほしい」と述べ、県央広域本部の松田龍朋土木部長に要望書を手渡しました。

課題解決に向け相互協力

２社と連携協定を締結

本町は３月12日（木）、ウエダホーム（松本康男社長・御船町）、みらいコンシェルジュ（山浦章太社長・熊本市）とそれぞれ連携協定を締結しました。

同協定は、相互に連携、協力することで、地域の課題解決やまちづくりの推進に資することが目的。ウエダホームは、西寒野にある野球の屋内練習場と寮、アパートを購入予定で、宿泊施設としての活用を目指しています。甲斐町長は「来町者が宿泊する場所がないことが課題だった。一緒に解決していきたい」と話し、松本社長は「多くの方に利用してもらうため町の知恵と協力を仰ぎたい」と述べました。

みらいコンシェルジュは、同社子会社が空き家等の活用につなげる相談を受ける「甲佐町不動産相談所」を町商店街にオープン。町内に賃貸住宅を建設し、宅地開発も検討しています。山浦社長は「熊本市内からのアクセスの良さは魅力。自然環境も素晴らしい。町の商店街での新たな取り組みを含め、チャレンジする姿勢に共感した」と話しました。

▲甲斐町長と協定書を取り交わしたウエダホームの松本社長（上）とみらいコンシェルジュの山浦社長

▲相撲甚句の勇壮な歌でオープニング（上）。講演会では講師の吉田寛子さんが三岳地区公民館の特色ある活動を紹介

活気ある公民館を目指して

第29回甲佐町公民館大会を開催

第29回甲佐町公民館大会が３月14日（土）、町生涯学習センターで開催され、町民など75人が参加しました。

『「人が集う」「人に学ぶ」「人と人を結ぶ」社会を目指して』を大会テーマとし、町公民館主催講座の相撲甚句による力強い歌で開幕。町公民館事務局による令和７年度の出前講座実績報告では、各地区で取り組む講座の事例や活動内容が報告されました。

講演会では講師の山鹿市立三岳地区公民館指導員の吉田寛子さんが『「子どもを元気に！地域を元気に！」～思いを行動へ、そして実現へ～』と題して講演。地域が一体となり、ふるさとを大切にする子どもを育む取り組みに力を入れている三岳地区公民館の活動をスライドで紹介。地域住民の協力で行う稲作「ふれあい田」や公民館での２泊３日の集団宿泊「ふるさと合宿」などの活動を通じ、「子どもたちの笑顔があふれることで地域も活気づきます。そんな活動をこれからも続けていきたい」と参加者に伝えました。

Health

健康だより

今月の紹介者

坂本 美保 さん
（保健師）

年に1回 健康診断を受けましょう

新しい年度がスタートしました。皆さん、昨年度は「健康診断」を受けましたか？受けた方も受けなかった方も、本年度はぜひ「健康診断」を受けましょう。

● 健診で分かること

健康診断の中には、「特定健診」や「後期高齢者健診」などと呼ばれる健診と、「がん検診」があります。

①「特定健診」「若者健診」「後期高齢者健診」

内容＝体格検査、血液検査、血圧測定、尿検査、心電図検査、医師の診察など

②がん検診（年齢によって受診できる項目が限られます）

内容＝肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、子宮頸（けい）がん検診、乳がん検診、腹部超音波検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査など

健診結果で分かることは、血液検査等のそれぞれの値や、がん検診等でがんを疑う所見などがあるかどうか、ということです。「要再検査」や「要精密検査」「要治療」の指示があれば、必ず医療機関を受診し、必要な治療や定期的な検査を受ける必要があります。

● 健診を受けることの意義

健診結果で、「要精密検査」や「要治療」の文字がないと、ホッとすることと思いますが、健診を受けることの意義はそれだけではありません。健診を受けることで、今後の病気のリスクや、病気の発症を抑えるために今できる生活習慣改善について、知ることができます。

私たち保健師や栄養士、医療機関の医師や看護師等は、血液検査や血圧、BMI（体格指数）や腹囲などの結果から、特に脳・心臓・腎臓の血管の動脈硬化が原因となって起こる病気のリスクを考え、どうすればその病気を予防できるのか、一緒に考えたいと思っています。

町の健診を受けていただいた方には、皆様に対面で保健・栄養指導を実施し、健診結果についてお話をさせていただく機会を設けています。

● 令和８年度の健康診断のお知らせ

○７月集団健診の対象者

・20～39歳の方→国保に加入している方と、社保の方で職場等で健診を受ける機会がない方

・40歳以上の方→国保に加入している方など

○８月集団健診の対象者

・後期高齢者医療保険に加入している方

・７月集団健診の対象者で、７月に受診できなかった方

○12月がん検診の対象者

・20歳以上の女性、40歳以上の男性

健診対象者がいる全世帯へ「健診希望調査票」を郵送していますので、各健診・検診の詳細はこちらをご確認ください。申込期限は４月20日（月）です。郵送または町公式ウェブサイトからお申し込みができますので、期限内のお申し込みへのご協力をお願いします。

年に１回、健康診断を受けて、本年度も１年間、健康に過ごしていきましょう。

●お問い合わせ先

町健康推進課（町総合保健福祉センター内）
☎096-235-8711

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

４日は感謝の日～無料開放ウイーク開催

４月４日（土）は町フィットネスセンターの創立記念日です。町民の皆さまへの感謝を込め、当日から10日（金）まで無料開放いたします（お一人様１回限り）。当施設には健康・保健分野の専門職が常駐しており、お一人お一人の体力や目的に合わせた運動指導を行っております。リハビリテーションを目的としたご利用も大歓迎です。

さらに、４月４日にご来館いただいた方には、特典として「陽気カードポイント」を５ポイント付与いたします。皆さまの心身の健康づくりを専門スタッフが全力でサポートいたします。

今月の講師

那須 賢志さん
〔健康運動指導士〕

【営業時間の変更について】

４月から火・水・金・土曜日の営業時間を午後８時までに変更しました。営業時間は下記の通りです。

ご利用の皆さまには、ご理解とご協力いただきますようお願いします。

●４月からの営業時間

火・水・金・土曜日（祝日除く）　午前10時～午後８時
木曜日　午前10時～午後９時
日曜日および祝日　午前10時～午後５時
月曜日　休館日

●お問い合わせ先

町フィットネスセンター（町総合保健福祉センター内）
☎096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔募集中！

未就学児のお子さんの笑顔を広報紙に掲載しませんか？応募期限は毎月７日まで。ご応募お待ちしています▶

■お問い合わせ先
町企画課
☎096-234-1115

見本

広報　こうさ ちゃん（1歳）
お父さんの名前
お母さんの名前　（〇〇区）

1歳になりました！
みーんな大好きだよ！

今回はご応募がありませんでした。

見本のように、お子さんの写真とメッセージを掲載します。

引き続き、みなさんからのご応募をお待ちしています！

４月・５月の保健活動

●会場　町総合保健福祉センター

＋４か月児健診
４月16日（木）　午前10時
５月21日（木）　午前10時

＋７か月児健診
４月16日（木）　午前9時30分
５月21日（木）　午前9時30分

＋１１か月児健診
４月16日（木）　午前９時
５月21日（木）　午前９時

＋１歳６か月児健診
５月12日（火）　午後１時10分

＋すくすく２歳児子育て相談
４月17日（金）　午前９時20分

＋３歳児健診
５月12日（火）　午後１時20分

※健診などの日時は変更となる場合があります。対象の方に個別にお送りする通知を必ずご確認ください。

●　４月の子育て支援カレンダー

●甲佐町子育て支援センター（竜野保育園内）　☎096-234-0305

３日(金)	開所日　身体測定（身長・体重）
６日(月)	お散歩
８日(水)	手型・足型
10日(金)	ブロック遊び
13日(月)	親子で読書
15日(水)	おやつ作り（要予約）
17日(金)	鯉のぼり作り
20日(月)	タオル遊び
22日(水)	園庭遊び
24日(金)	製作
27日(月)	ふれあい遊び

育児相談(電話・面接)　月～金曜日　午前９時30分～午後４時

体験保育　月・水・金曜日　午前９時30分～正午

●４月・５月の町内休日当番医

月　日	当番医	電話番号
４月12日	小屋迫医院	096-234-0165
５月10日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600

●４月・５月の町内休日当番薬局

月　日	当番薬局	電話番号
４月12日	甲佐薬局	096-234-3876
５月10日	甲佐薬局	096-234-3876

▶休日当番医が広域化されました

これまで各町で実施されてきた休日当番医は、４月から上益城郡内３か所で実施されることになりました。

郡内の当番医については、15ページのイベントカレンダーをご覧になるか、熊本日日新聞の当番医一覧や上益城医師会ホームページ、町公式ウェブサイトなどでご確認ください。

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどでご確認ください

図書室へ行こう

町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447（内線331）

■開館時間　午前９時～午後５時

■休館日　毎週火曜
年末年始

■貸出冊数　１人５冊まで

■貸出期間　15日間

▲町図書室カウンター前にお目見えした新入学の皆さんにおすすめの本のコーナー

■入園・入学・進級おめでとうございます

町生涯学習センター図書室の「利用者カード」は、小学一年生以上でお申し込みをされた方に発行しています。新一年生の皆さん、ぜひ自分の利用者カードを作って、たくさん本を読んでください。今月は新入学の皆さんにおすすめの本のコーナーを作りました。学校のことがわかる本や、楽しい物語の絵本をたくさん紹介しています。特に、甲佐町出身の児童文学作家・丘修三さんの「いちねんせいのはる・なつ・あき・ふゆ」はぜひ読んでみてください。

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を開催しています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時　4月9日（木）　午前10時30分～

●会場　おはなしのへや（町生涯学習センター・図書室内）

新着図書紹介

小説

カフェーの帰り道
嶋津 輝 著／東京創元社

流行りに乗り切れない、長閑な「カフェー西行」。女給たちは朗らかに働き、何気ない日常を大切に生きた。時代を映す鏡であった仕事「女給」を通し、大正から昭和を生きた市井の女性たちの人生を描き出す。第 174 回直木賞受賞作です。

グロリアソサエテ
朝井 まかて 著／ KADOKAWA

大正 13 年、宗教哲学者・柳宗悦の家に、陶芸家の河井寛次郎と濱田庄司が来訪。意気投合した男たちは小道具市を巡り…。新たな美「民藝」の世界を切り開いた人々の情熱と輝きの日々を描いた、読み応えのある一冊です。

沈黙と爆弾
吉良 信吾 著／小学館

警察官として、父親として、守るべき正義はどこにあるのか。警察組織と家庭内に問題を抱える阿玉清治の正義とは…。熊本県在住の著者が熊本を舞台に描いた、心揺さぶる警察ミステリ×家族小説。第 4 回警察小説新人賞受賞作です。

児童書

語りかけ絵本　ごはん
こが ようこ 文・絵／大日本図書

うつわの上の、ほかほか一口サイズごはん。食べちゃおう。パクッ！ページをめくり、文を読めば自然と赤ちゃんに語りかける形になります。巻末には「語りかけちょこっとヒント」もあって、親子でステキな時間を楽しめる絵本です。

大谷翔平　夢にフルスイング
ジェームズ・バッグリー・ジュニア 著 児島 修 訳／ポプラ社

多才な活躍で世界中をおどろかせ、みんなに元気を与える野球界のヒーロー、大谷翔平。何よりも野球が大好きだった大谷少年がどのようにして世界的なスターになったのか？その歩みをたどり、記録を更新し続ける強さに迫ります。

図解　くらしを支える半導体
藤本 邦昭 監修／金の星社

スマホやパソコン、テレビなど便利な機械の中で、頭脳のような働きをしている半導体。その仕組み、半導体の誕生による電化製品の進化、半導体の今と未来を、多くのイラストや、写真とともにわかりやすく紹介しています。

community learning center

公民館だより

■お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447（内線321）

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ
「公民館自主講座学習発表会」
●日　　時　4月18日（土）午前9時30分～
●場　　所　町生涯学習センター・ギャラリーモール
新しいことを始めたい方、趣味を見つけたい方にぜひご覧いただきたい発表会です。お友達などお誘いあわせのうえご来場ください。

町公民館主催
公民館自主講座学習発表会を開催します

▲昨年の公民館自主講座学習発表会での町民コーラスの発表

町公民館では4月18日（土）、町生涯学習センター・ホールおよびギャラリーモールにて、公民館自主講座学習発表会を開催します。

ステージ発表では、大正琴、朗読教室、フラダンス、ひまわりダンス、オカリナ、社交ダンス、アコースティックギター、レクレーションダンス、相撲甚句、キッズダンス、町民コーラスの各団体が日頃の練習成果を披露。ギャラリーモール展示では、パッチワーク、水彩画、書道、ペン字教室、木工教室、スカーレット英語教室が受講者の自慢の作品などを展示します。

新しいことを始めたい方、趣味を見つけたい方にぜひご覧いただきたい発表会です。お友達やご近所のみなさんお誘いあわせのうえご来場ください。

▶日時：4月18日（土）午前9時30分～
▶会場：町生涯学習センター

人権 ～心豊かに暮らすために～

SNSによるトラブル 中高生が巻き込まれないために

■人権啓発DVD26本貸し出し中

町人権教育推進協議会では、人権について理解を深めていただくために、人権啓発に関するDVDを貸し出しています。今回は新しく購入した人権啓発作品を紹介します。区・企業・個人・学校などでぜひご覧ください。

●「ティーンのためのSNS教室」～いつも心に情報モラルを～1巻・2巻（令和6年作品、各24分）

多くの中学生、高校生がスマホでSNSを利用しています。SNSは、情報の発信や収集などが手軽にできて、便利である一方で、使い方を誤ると友人との関係に問題が生じたり、事件に巻き込まれたりする危険が潜んでいます。

この作品では、誤ったSNSの利用によってトラブルに巻き込まれる生徒たちの事例を、ドラマ形式で描いています。1巻では『誹謗中傷』『出会いの危険』、2巻では『迷惑動画』『闇バイト』というテーマになっています。

それぞれ、実際の事例をもとに、SNSのどんなところに危険が潜んでいるのか、防ぐためにはどうすればよかったのかを分かりやすく解説しています。

この作品を含め、町人権教育推進協議会では、人権啓発に関するDVD26本を貸し出しています。

自分の周りの人たちの「人権」、自分の「人権」について、改めて考えてみるきっかけに、人権啓発DVDを活用されてはいかがでしょうか。

▼「ティーンのためのSNS教室」DVD

▶お問い合わせ先
町人権教育推進協議会（町社会教育課）
☎096-234-2447

SNSで話題の動画作成アプリ 初心者向けの講座を開催しました

2月26日（木）、町企業等応援施設「MEBKAS」サロンスペースで「魅せる！動画作成講座CapCut編」が開催されました。

スマホなどで簡単に動画編集ができる無料アプリ「CapCut」で、SNSなどで地域の魅力を発信したい人や動画作成初心者でも簡単に操作できる基礎知識などを学ぶ講座で、同施設が主催。参加者は編集の基本的な流れや考え方、動画のカットやトリミングなどの編集ツールの特徴と選び方について学びました。

用意されたBGMや効果音などの素材を使い、実際に動画を作成する体験も行い、初めて作成される方も楽しくご参加いただける内容となりました。

参加者からは、「今後に生かせる内容でした」「自分で撮った写真を活用したら面白いと思うのでさっそく家に帰って試してみます！」「MEBKASの講座にいつも楽しく参加させていただいています」といった感想がありました。

▲「CapCut 講座」で動画作成を学ぶ受講生

魅力発信！甲佐高校通信 vol.37

県立甲佐高校（甲佐町横田327） ☎096-234-0041

卒業式…新たな一歩踏み出す 在校生が黒板アートで送り出す

3月1日（日）、卒業式を執り行い、21人がそれぞれの進路へ向けて新たな一歩を踏み出しました。

卒業式に先立ち、2月27日（金）の放課後に、在校生が3年生の各教室で黒板アートを制作しました。この取り組みは毎年恒例の行事で、美術部を中心に多くの生徒有志が参加しました。普通科1組、福祉教養コース2組、ビジネス情報科3組それぞれの担任や生徒にちなんだ内容を取り入れ、各クラスの特色を表した作品が完成しました。

式典では、在校生代表による送辞、卒業生代表による答辞の中で、これまでの学校生活を振り返るとともに、感謝の言葉や今後の決意が述べられました。

式終了後には、生徒会の生徒が体育館2階からフラワーシャワーで祝福し、卒業生はその中を退場しました。

当日は、来賓の皆さま、保護者の皆さま、地域の皆さまにご臨席いただきました。ご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

▲卒業証書を授与される卒業生（上左）と黒板アートを制作する在校生（上右）。フラワーシャワーに祝福されながら退場する卒業生ら（下）

甲佐高校ホームページでも高校ライフを発信中です▶

R8.4 イベントカレンダー

◀詳細はウェブサイトでご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
3/29 **休日当番医** ・小屋迫医院 ☎096-234-0165	3/30 **口座振替日** （町税務課）	3/31 **納期限** **夜間窓口** （町税務課）	1	2 **行政区配達** （町総務課） **消費生活相談** （町福祉課）	3 **春の交通安全運動出発式** （町危機管理防災課）	4
5 **休日当番医** ・伴クリニック（山都町） ☎0967-72-0029 ・牟田内科医院（御船町） ☎096-282-0216 ・あおい皮ふ科（益城町） ☎096-288-6028	6	7	8 **甲佐高校入学式**	9 **消費生活相談** （町福祉課） **小・中学校入学式**	10	11
12 **休日当番医** ・小屋迫医院 ☎096-234-0165 ・のざき消化器 IBD ｸﾘﾆｯｸ（益城町） ☎096-285-3373 ・熊本回生会病院（嘉島町） ☎096-237-1133	13 **法律・人権・行政相談** **心配ごと相談** （町福祉課）	14	15 **行政区配達** （町総務課） **認知症についての相談会** （町福祉課）	16 **消費生活相談** （町福祉課） **4か月・7か月・11ヶ月児健診** （町健康推進課）	17 **すくすく2歳児子育て相談** （町健康推進課）	18 **町公民館自主講座発表会** （町社会教育課）
19 **休日当番医** ・大久保耳鼻咽喉科（御船町） ☎096-282-3900 ・かずゆき目のクリニック（嘉島町） ☎096-235-7777 ・おがた整形外科（益城町） ☎096-289-3301	20 **健診希望調査票提出期限** （町健康推進課）	21	22 **マイナンバーカード夜間窓口（要予約）** （町住民生活課）	23 **消費生活相談** （町福祉課）	24	25
26 **休日当番医** ・瀬戸病院（山都町） ☎0967-75-0111 ・ましきクリニック（益城町） ☎096-287-8733 ・からしま小児科（嘉島町） ☎096-235-6333	27	28 **口座振替日** （町税務課）	29 **「緑川の日2026」の一斉清掃** （町環境衛生課）	30 **納期限** **夜間窓口** （町税務課） **消費生活相談** （町福祉課）	5/1 **行政区配達** （町総務課）	5/2

※ イベント等はやむを得ず中止・延期になる場合があります。
※ 休日当番医は変更になる場合がありますので、最新情報は上益城郡医師会ホームページなどでご確認ください。

本年度の健診申し込みは4月20日（月）まで

町では、令和8年度の健診・検診を実施します。各健診の詳細は次の通りです。

各健診の申し込みについては、4月20日（月）までに「健診希望調査票」に必要事項を記入の上、返信用封筒に入れてお近くの郵便ポストに投函してください。

▼**節目健診**

●期間　6月～12月

●場所　日本赤十字社熊本健康管理センター、高野病院総合健診センター

●対象者　令和9年4月1日現在で35歳・40歳・45歳・50歳・55歳・60歳を迎える町国民健康保険被保険者

▼**特定健診・若者健診・がん検診**

（7月集団健診）

●期間　7月1日（水）～6日（月）

●場所　町総合保健福祉センター

●対象者　20歳～74歳の町国民健康保険被保険者、40歳～74歳の社会保険被扶養者等

▼**後期高齢者健診・がん検診**

（8月集団健診）

●期間　8月20日（木）～24日（月）

●場所　町総合保健福祉センター

●対象者　後期高齢者医療被保険者

▼**がん検診（12月集団検診）**

●期間　11月27日（金）～12月1日（火）

●場所　町総合保健福祉センター

●対象者　20歳以上の女性および40歳以上の男性

健診・検診の詳細は、各世帯に郵送する「甲佐町健診のお知らせ」をご確認いただくか、町総合保健福祉センターまたは町住民生活課にお問い合わせください。

▼**個別健診**

本年度も個別健診を行います。かかりつけ医などの指定医療機関で特定健診を受診することができます。

集団健診期間に受診ができない方は個別健診で自分の身体の状態を確認しましょう。

※前年度は9月1日～12月27日で個別健診を行いましたが、本年度の個別健診期間は現時点では未定です。実施期間は決まり次第お知らせします。

▼**お問い合わせ先**

・町健康推進課
（町総合保健福祉センター内）
☎096-235-8711

・町住民生活課
☎096-234-1113

産前産後の4か月間は国民年金保険料が免除されます

●**保険料が免除される期間**

出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間（以下「産前産後期間」といいます）は、国民年金保険料が免除されます。産前産後期間と認められた場合は、将来年金額を計算する際に保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

なお、多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間の保険料が免除されます。

※出産とは妊娠85日（4か月）以上の出産をいい、死産・流産・早産の場合を含みます。

※平成31年4月以降の保険料が免除対象となります。

●**保険料の免除対象となる方**

「国民年金第1号被保険者」で、出産日が平成31年2月1日以降の人

※任意加入期間は対象になりません。

●**届け出先**

住民登録をしている市（区）役所・町村役場の国民年金担当窓口へ届け書を提出してください。

届け書は、年金事務所または市（区）役所・町村役場の国民年金の窓口に備え付けています。出産予定日の6か月前から提出可能です。早めの届け出をお願いします。

●**届け出に必要な書類**

・出産前に届け出する場合

母子健康手帳や医師が作成した妊娠証明書など、出産予定日および胎児数が確認できるもの（いずれか一つ）。

・出産後に届け出する場合

町で出産日等が確認できる場合は不要。ただし、被保険者と子が別世帯の場合は、医師や助産師が作成した出生証明書など出産日や親子関係が確認できるもの。

・死産、流産、早産、人工妊娠中絶に伴い届け出する場合

死胎埋火葬許可証や医師などが作成した死産証明書など、分娩日および胎児数が確認できるもの（いずれか一つ）。

▼**お問い合わせ先**

・熊本東年金事務所
☎096-367-8144

・町住民生活課
☎096-234-1113

後期高齢者医療制度について

■「均等割額」と「所得割額」の合計で保険料を算出します

後期高齢者医療制度は、原則75歳以上の人（65～75歳未満の人で一定の障がいがある人は申請により加入可）が加入する制度です。

保険料は被保険者一人一人が納めます。1人当たりの保険料額は、被保険者全員が均等に負担する「均等割額」と、個人の所得に応じる「所得割額」の合計で算出します。

保険料は、県内均一で2年ごとに見直され、医療費（自己負担分を除く）のおよそ1割になるように設定されます（およそ5割は公費＝税金、残りの4割は現役世代の保険料で賄われています）。

■「子ども・子育て支援金制度」が本年度から始まりました

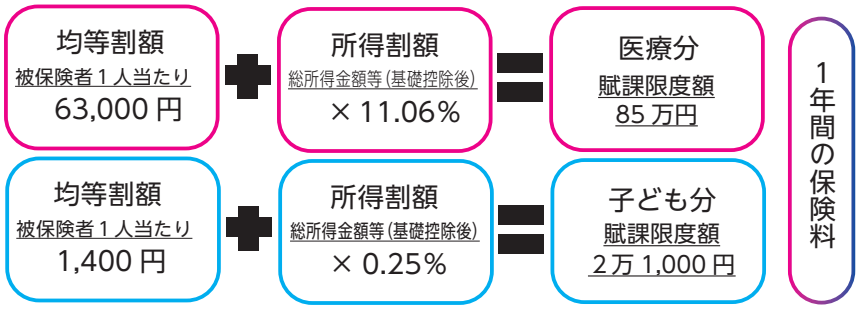
また、令和8年度からは「子ども・子育て支援金制度」が開始され、医療分の保険料とあわせて支援金を納付いただくことになりました。同制度は、すべての世代や企業から支援金を拠出し、子育て施策の拡充に充てるもので、子どもや子育て世帯を社会全体で支える制度です。

■保険料の軽減について

所得が低い人は、保険料の均等割額が軽減されます。均等割額の軽減については、世帯（被保険者全員と世帯主）の総所得金額等の合計額で判定します。

■令和8年度の保険料について

■令和８年度の保険料の計算方法



■均等割額の軽減割合と対象世帯（令和８年度改正）

所得要件（令和７年中の世帯主および世帯の被保険者の総所得金額等の合計）	減額割合	区分
43万円 +10万円×（給与・年金所得者等の数 -1）以下となる世帯	7.2割軽減	医療分
	7割	子ども分
43万円 +31万円×世帯の被保険者数 +10万円×（給与・年金所得者等の数 -1）以下となる世帯	5割	医療分 こども分
43万円 +57万円×世帯の被保険者数 +10万円×（給与・年金所得者等の数 -1）以下となる世帯	2割	医療分 子ども分

※「給与・年金所得者の数」とは給与収入が55万円超または年金収入が125万円超の人（65歳未満の場合は年金収入が60万円超）の合計人数

●被扶養者軽減（被用者保険加入者に扶養されていた人の軽減）

制度加入の月から2年間は均等割額が5割軽減されます（所得割額はかかりません）。

※均等割の軽減判定についての総所得金額等は、専従者控除や譲渡所得特別控除の適用前になります。また、年金所得については高齢者特別控除15万円を控除した額で判定します。

■仮徴収額決定通知書をご確認を

4月から令和8年度後期高齢者医療保険料の仮徴収が始まります。

仮徴収とは、本年度の保険料額が決定する7月より前に、仮の金額として年金から徴収するものです。前回徴収した保険料額を基準として、4・6・8月の年金から仮徴収します。

対象者には「後期高齢者医療仮徴収保険料額決定通知書」を送付します。仮徴収保険料額などが記載されています。ご確認ください。

■あんま・はり・きゅう治療券

町では、後期高齢者医療被保険者を対象に、あんま・はり・きゅうの治療を受ける場合に利用できる治療券（1人当たり1000円の5枚）を発行しています。治療券は、町と協定を結んでいる施術院で使用できます。必要な人は、町住民生活課で申請してください。

▼**申請期限**
令和9年3月31日（水）

▼**お問い合わせ先**
町住民生活課
☎096-234-1113

くらしの情報

LOCAL NEWS & LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

RSウイルスワクチンが定期接種化されました

RSウイルスは、軽い風邪症状から重い肺炎までさまざまですが、特に乳児期早期（生後数週間～数か月間）に感染すると肺炎等の重い症状をきたすことがあります。

4月から、妊婦さんを対象とした「RSウイルスワクチン」が定期接種化されました。このワクチンを妊婦さんが接種することで、胎盤を通じて赤ちゃんに抗体を移行させ、生後間もない赤ちゃんのRSウイルス感染時の重症な症状を防ぐ目的があります。

▼**対象者**
妊娠28週～37週に至るまでの妊婦

▼**接種料金**
無料

詳細については、対象者へ個別に通知等でお知らせします。

▼**お問い合わせ先**
町健康推進課
☎096-235-8711

帯状疱疹（ほうしん）ワクチンの定期接種を実施中です

65歳以上の方などを対象に、帯状疱疹ワクチンの定期接種を実施しています。

▼**対象者**
①年度内に65、70、75、80、85、90、95、100歳を迎える方
②60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な方

※令和7年度から5年間の経過措置として、その年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる方が対象となります。

※令和12年度からは、①の対象者は65歳の方のみとなります。

▼**ワクチンの種類および接種料金**
・生ワクチン（接種回数＝1回）
3500円
・組換えワクチン
（2か月以上の間隔を空け2回接種）
1回当たり9000円

▼**町内実施医療機関**
・荒瀬病院
☎096-234-1161
・小屋迫医院
☎096-234-0165
・谷田病院
☎096-234-1248

帯状疱疹ワクチンの詳細については、全戸配布文書や町公式ウェブサイトをご確認ください。

町公式ウェブサイト▼

▼**お問い合わせ先**
町健康推進課
☎096-235-8711

路線バスの高校生通学用定期券補助申請を受け付けています

町では、甲佐町内に住んでいる高校生または甲佐高校生に対する支援として、路線バスの通学用定期券を購入する際に5割（千円未満の端数切り捨て）を補助します。

▼**対象者および期間**
・甲佐町に住所を有し、高校に通学している生徒で、利用期間が令和8年4月1日から令和9年3月31日までの路線バス通学用定期券
・甲佐高校に通学している生徒で、利用期間が令和8年4月1日から令和9年3月31日までの熊本バス（株）が発行する通学用定期券

▼**申請方法**
在校生は高校が発行した在学証明書、新入生は合格証書、受検票などを持参のうえ、町企画課へ申請してください。

お問い合わせ先一覧

- 甲佐町役場
  096-234-1111（代表）
- 甲佐町保健福祉センター
  096-235-8711
- 甲佐町教育委員会
  （町生涯学習センター）
  096-234-2447
- 水道管理センター
  096-234-0755
- 町民センター
  096-234-2459
- 老人憩いの家
  （(社)甲佐町社会福祉協議会）
  096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
  （クリーンセンター）
  096-282-0688
- 上益城消防署
  096-282-1955
- 御船警察署
  096-282-1110
- 上益城広域連合
  096-237-2891
- 県上益城地域振興局
  096-282-2111（代表）
- 県御船保健所
  096-282-0016
- 県庁
  096-383-1111（代表）

※定期券を購入する前に、必ず町へ交付申請をしてください。

申請から交付決定、定期券購入などの詳しい流れは、町公式ウェブサイトをご覧いただくか、町企画課までお尋ねください。

町内在住の高校生向け（右）
甲佐高校生向け（左）
町公式ウェブサイト▼

▼お問い合わせ先
町企画課
☎096-234-1115

4月29日は緑川の日 一斉清掃にご協力を！

本年度も「緑川の日一斉清掃」で、緑川の清流を取り戻し、未来の子どもたちへと引き継いでいけるよう美化活動を行い、活動を通じて自然との触れ合いを楽しみましょう。

▼開催日時
4月29日（祝）午前8時～午前9時

▼清掃場所
当日は、町内18か所でごみ袋を配布し清掃活動を実施します。清掃場所・ごみ集積場所の詳細は町公式ウェブサイトでご確認ください。

町公式ウェブサイト▼

▼お問い合わせ先
町環境衛生課
☎096-234-1169

県による公聴会が開催されます【環境影響評価（環境アセスメント）】

株式会社シムファイブスが上益城郡御船町上野で計画している「上益城地域におけるエネルギー回収施設等設置事業　環境影響評価準備書」について、次の通り公聴会を開催します。

※公聴会では、公述人の環境保全の見地からの意見をお聴きするのみで、県や事業者からの質疑応答は行いません。

● 日時
5月13日（水）・14日（木）午前10時～午後7時

● 場所
・御船町スポーツセンター（御船町木倉1176-1）
・御船町カルチャーセンター（御船町木倉1168）
・益城町地域共生センター カタル
（益城町木山592番地）

※公述申し出の人数によっては、時間または場所を変更することがあります。また、公述申し出がなかった場合は、公聴会を開催しません。

● 公述の申し出に関する事項
公聴会において意見を述べようとする方は、4月30日（木）まで（必着）に、郵送、ファクス、電子メールまたは電子申請のいずれかにより「公述申出書」を記載し、公述の申し出を行ってください。
詳しくは県ホームページをご覧ください。

▶お問い合わせ先
県環境保全課
☎096-333-2268

県ホームページはこちら▶

traffic safety
事件・事故件数

種別	発生件数	
	2月	年累計
人身事故	1	1
物損事故	14	28
盗難など	0	0

2月28日現在

fire prevention
出動火災件数

種別	発生件数	
	2月	年累計
家屋	0	1
原野	0	3
その他	0	0
合計件数	0	4

3月15日現在

tax
町税などの滞納処分（2月分）

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	3件
公売回数	1回
公売件数	11件
滞納処分関連収入	717,842円

お知らせ

虐待と思われる事例を発見した人には通報義務があります

平成24年10月1日より施行された「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）」は、虐待によって障がい者の権利や尊厳が脅かされることを防ぐため、また虐待を受けた障がい者や養護者への支援を推進するための法律です。

障害者虐待防止法において、虐待の早期発見のため、虐待と思われる事例を発見した人には通報義務が課せられています。町ではその通報・届け出の窓口として、町障がい者虐待防止センターを設置しています。

▼虐待の種類

障害者虐待防止法では、身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）、その他心身の機能の障がいがある人であって、障がいおよび社会的障壁により、継続的に日常生活や社会生活に相当な制限を受ける方への虐待を、次の3種類に分けています。

・養護者による虐待

障がい者の生活の介助や金銭管理などをしている家族や親族、同居する人による虐待

・障害者福祉施設従事者等による虐待

障害者福祉施設や障害福祉サービスの事業所で働いている職員による虐待

・使用者による虐待

障がい者が従事する事業所の雇用主等による虐待

▼虐待の例

・身体的虐待＝殴る、蹴る、つねる、本人の同意や必要性なく部屋に閉じ込めるなど

・性的虐待＝性的暴力、性的行為の強要、わいせつな話をするなど

・心理的虐待＝怒鳴る、ののしる、悪口を言う、無視をするなど

・放棄・放任（ネグレクト）＝十分な食事を与えない、必要な医療や福祉サービスを受けさせない、入浴や着替え、掃除などの介助を怠るなど

・経済的虐待＝年金や賃金を渡さない、勝手に財産を処分するなど

▼相談・通報・届出等の窓口

4月から通報先が変わりました。問題の深刻化を防ぐためには、虐待をいち早く発見し、障がい者や養護者へ支援をしていくことが重要です。お心当たりのある方は町障がい者虐待防止センターへお知らせください。通報の際は「障がい者虐待です」とお伝えください。

●町障がい者虐待防止センター（町福祉課内）

・月～金曜日（祝日を除く）午前8時30分～午後5時15分
☎096-234-1114

・夜間および休日の相談先
☎096-234-1111
FAX096-234-3964

※24時間365日対応

※相談や通報・届け出をした人の情報は守られます。

※匿名でもかまいません。

※誤報だとしても罰せられることはありません。

※現に暴行があるなど緊急に保護が必要な場合は110番、重篤な傷病がある場合は119番へ通報してください。

町公式ウェブサイト▼

▼お問い合わせ先

町福祉課
☎096-234-1114

旧優生保護法に基づく補償金等制度の相談・請求

昭和23年から平成8年までの間に、旧優生保護法に基づく優生手術（不妊手術等）や人工妊娠中絶を受け、身体や心に大きな苦しみ、痛みを受けた方々に補償金等を支給しています。

▼対象者

旧優生保護法に基づく優生手術や人工妊娠中絶を受けた方、または配偶者の方

※ご遺族が対象となる場合があります。優生思想によらない理由での手術は除きます。

▼請求期限

令和12年1月16日

▼お問い合わせ先

県旧優生保護法相談窓口
☎096-333-2352

募集

自衛隊の幹部候補生や医科・歯科幹部など

自衛隊熊本地方協力本部は、自衛隊の幹部候補生や医科・歯科幹部などを募集しています。募集項目、受付期間、試験日は以下の通りです。

●幹部候補生（第2回）

◇一般・専門（陸）・飛行（海空）

▼受付期間 4月22日～6月5日

▼試験日

1次＝6月13日・14日
※14日は海の飛行要員のみ
2次＝7月25日～31日
3次＝海9月3日～7日

◇歯科・薬剤

▼受付期間 4月22日～6月5日

▼試験日
1次＝4月11日
2次＝6月1日～7日

●**幹部候補曹（第2回）**
▼受付期間　4月22日～6月5日
▼試験日
1次＝6月13日
2次＝7月25日～31日

●**医科・歯科幹部**
▼受付期間　～5月21日
▼試験日　6月19日

●**キャリア採用幹部**
▼受付期間　～5月15日
▼試験日　陸6月8日、海6月12日または15日、空6月15日

●**技術曹**
▼受付期間　～5月15日
▼試験日　陸6月8日・9日、海6月12日または15日、空6月15日

●**自衛隊奨学生**
▼受付期間　6月2日～10月9日
▼試験日　11月7日・8日

●**一般曹候補生**
▼受付期間　～5月7日
▼試験日
1次＝5月16日～24日
2次＝6月13日～28日

●**自衛官候補生**
▼受付期間　通年
▼試験日
受付時にお知らせします。

▼**お問い合わせ先**
自衛隊熊本地方協力本部
宇城募集案内所
☎0964-23-2047

くらし安全

「ゆっぴー安心メール」会員を募集中！

県警は、子ども・女性・高齢者等の安全確保や地域の犯罪防止を図るため、「ゆっぴー安心メール」の登録をお願いしています。

事前に会員登録された方の携帯電話やパソコンに、県内で発生した事案などの情報をその都度、配信しています。

主な内容は①声かけ事案、不審者事案、つきまとい事案等の犯罪の前兆と思われる事案についての情報②「電話で『お金』詐欺」等の被害防止に関する情報③行方不明、高齢者等の手配、迷い人に関する情報④強盗等の凶悪犯や特異な事件情報に関する情報―などです。

詳しくは県警のホームページをご覧ください。

県警ホームページ▼

▼**お問い合わせ先**
御船地区防犯協会連合会
☎096-282-1110

「甲佐民具を学ぶ会」熊本博物館で展示会を開催しています

甲佐民具を学ぶ会は、熊本博物館で展示を行っています。

同会は、本町の民具を次世代に伝えていくため、熊本県博物館ネットワークセンターのミュージアムパートナーズクラブ（MPC）活動の一環として、「甲佐町民俗資料館」（宮内地区社会教育センター内）所蔵の民具の整理・調査・展示する団体です。

同会の活動の紹介や町民俗資料館の収蔵品の展示を行っていますので、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

● **展示期間**
9月下旬まで（毎週月曜日休館）

● **場所**
熊本博物館（熊本市中央区古京町3-2）

▶**お問い合わせ先**
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447

うたごよみ　～卯月～

［短歌］

赤星延子　選

生い茂げる草の刈られし野辺の道
朝の散歩に露の光りて　池田キヨ子

「りくりゅう」ペアミラノ沸かせた熱戦を
一喜一憂固唾をのみて　吉永由紀子

退屈と気付かぬ日々の暮しをば
幸せと思う齢いとなりぬ　内田乃武子

連日の感動くれたミラノコルティナ
メダルラッシュは努力の成果　緒方　明美

雲切れて赤銅の月現れる
老いひとりまだ見たきものあり　岡部　律子

吹き留り芽吹く緑のはこべらに
小さき真白い可憐な花の　赤星　延子

■お問い合わせ先　町教育委員会公民館事務局
☎０９６－２３４－２４４７（内線３２１）

［肥後狂句］

北川直美　選

さよならパンダ
忘れられないあの仕種　広田みどり

さよならパンダ
追いかけて行ってみたいな　志垣　光

さよならパンダ
徹子さんさぞ淋しかろ　平井やよい

さよならパンダ
国の意見に逆らえん　光永　六

さよならパンダ
仕事する気も無うなった　井元あざみ

さよならパンダ
最後に写真撮っといた　日高　美里

さよならパンダ
逢いに行くまで待っててね　上田　梅清

さよならパンダ
四川（シセン）でも幸せでいて　北川　直美

ひとの動き
2月11日(水)～3月10日(火)届出

お誕生

住所	氏名	性別	保護者
芝原	石山 廉(れん)	男	諒
岩下	古閑 大晴(たいせい)	男	光
上早川	荒田 瑛翔(あきと)	男	尚輝
横田	西本 依央(いちか)	女	剛大

ほか１人

ご結婚

今月のご結婚　４件

お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
中横田	内田 義臣	91	英臣
豊内	塩地ヨシ子	93	ヨシ子
豊内	鎌田 英一	86	慶子
豊内	赤星ユキヱ	103	ユキヱ
世持	宮原マシ子	96	マシ子
早川	大隈 佑一	78	八重子
下横田	北畑ミナエ	92	勇一
早川	髙田 康夫	89	陽子
上早川	本田フヂ子	96	フヂ子
豊内	古庄 剛	92	和明
下横田	本村 正照	95	正照
芝原	西山 美岬	38	美岬

ほか８人

ふるさと甲佐 応援寄附金

▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・南 俊博様	愛知県
・本橋 勝様	千葉県
・奈良 顕彦様	東京都
・三間 洋幸様	静岡県
・野渡 寛介様	東京都

ほか多数

■お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154

ふるさと納税の詳細はこちらをチェック！▶

「広報こうさ」アンケート実施中！ご協力をお願いします▶

Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう！

春大根とサバ缶の煮物

レシピ提供：料理研究家　沼田峰子さん（北原区）

【材料】（２～３人分）

- 大根 …… 1/2本
- サバの水煮缶 …… １缶
- 水 ……1カップ
- 赤酒 ……50cc
- 濃い口しょうゆ …… 大さじ３
- 砂糖 …… 大さじ２
- かつおだしの素 …… 小さじ２

【作り方】

① 大根はちょっと大きめの乱切りにします。
② 鍋に①の大根、砂糖、かつおだし、水を入れて５～６分ほど中火にかけて煮ます。
③ 大根の表面がうっすらと透明になったら、サバ缶を汁ごと全部入れ、残りの調味料もこの時に加えます。あとは、落としぶたをして中火以下で20～30分ほど煮込んだら出来上がりです。

ご存じですか？

いまさらですが、生でも煮てもおいしいのが大根ですね。特にこの時季の春大根はみずみずしく、ちょっと辛くて何ともいえません。

そして大根といえば「ジアスターゼ」とよく知られていますが、解毒効果があるってご存じですか？その他にも数えきれないほどの効能があります。消化不良、胃酸過多、二日酔い、せき、がん、胃潰瘍、胃炎、便秘などです。

また、食物繊維やビタミンＣも豊富ですが、皮の近くが特に多く栄養があるので、皮はむかずに食べましょう。

編集後記

ソメイヨシノが満開となり、やがて新緑の季節。グリーンセンターで競り落とした我が家の木々も芽吹いてきました▼２月から「広報甲佐」のスタッフに加えていただきました。若手や中堅職員が担ってきた歴代広報マンの中で、恐らく最高齢のルーキー。来月、67歳になります▼42年間勤めた地元紙を昨春退職しましたが、再び媒体を作れる幸運に恵まれました。ただ、取材で出たのは３月号の表紙撮影時くらい。初めて操る編集ソフトに悪戦苦闘中で、先輩方に助けられる日々です▼①思わず手に取って読みたくなる②タイムリーでためになる情報が満載③正確で分かりやすい―。町民との架け橋である広報紙はそうありたいと考えます。どうぞよろしくお願い致します。（彦）

まちと人の想いが交わる情報交差点
広報こうさ
2026 April No.681

Kosa Style
こうさ スタイル

人とのつながり大切に 町の魅力を発信したい

青木 美都さん
Mito Aoki
〔仁田子区〕

アウトドアが大好きで、周りから「ガチキャンパー」と呼ばれている青木さん。カレースパイスを調合したり、果実のシロップやアクセサリーを作ることも好きとのこと。
まだまだ底知れない魅力がたくさん詰まっていそうです。

昨年11月の終わりに地域おこし協力隊として着任した青木美都さん（48）。「甲佐町は熊本市内との距離も近く、生活していて不便に感じることは今のところありません」と話す。

青木さんは以前、JAが運営する地産地消の食材を使った熊本市の飲食店で、ホールスタッフとして働いていた。2年半の勤務だったが、地域で生産された食材の魅力を来店者に伝える仕事にやりがいを感じ、「地元のいいものを多くの人に知ってほしい」との思いで取り組んできたという。その経験は、現在の地域おこし協力隊としての活動にもつながっている。

甲佐町を知ったきっかけは、趣味のキャンプだった。町内のキャンプ場「コモンイドエ」によく通っていたことから、町に親しみを感じていたという。ある日、キャンプ場のスタッフ募集の広告を見つけて応募。その過程で地域おこし協力隊という制度があることを知り、「面白そうだなと思って応募しました」と振り返る。

現在の主な任務は、移住・定住の促進を目的とした町の広報活動だ。町の移住・定住公式SNSの運用を担当し、情報発信の一つとして活用しているのが、ウェブメディア「note」。町内移住者へのインタビュー記事などを掲載し、甲佐町での暮らしや地域の魅力を紹介している。

「インタビューや記事執筆、写真撮影はこれまで経験のない分野で、最初は不安もありました」と青木さん。それでも「楽しみながら仕事ができているので、前向きに頑張っていけそうです」と話す。

4月からの新年度には、あゆみ学舎の地域おこし協力隊と協力し、町の起業等応援施設「MEBKAS」でマルシェの開催を企画。あゆみ学舎に通う高校生や地域の子どもたち、そして地域の人たちが気軽に集まり、交流できる場をつくりたいと考えている。

マルシェでは、ワークショップを中心に、大人も子どもも一緒に楽しめる内容を予定している。「地域の人たちが寄り集まって、一緒に楽しめる場所ができたらうれしいですね」と青木さん。甲佐町での新しい暮らしとともに始まった協力隊としての活動。「これからも人とのつながりを大切にしながら、町の魅力を発信していきたい」と目を輝かせている。

コモンイドエキャンプ場で友人とキャンプを楽しむ青木さん

発行 甲佐町
発行人 甲佐町長 甲斐高士
編集 企画課
TEL 096-234-1111（代表）
FAX 096-234-3964
URL https://www.town.kosa.lg.jp/

UD FONT by MORISAWA